

—2015年6月中旬配本予定—
10月下旬

写真集 『Dusk/Dawn』 下道基行



タイトルの『Dusk/Dawn』の意味は、『夕暮れ／夜明け』。はじまりと終わりをテーマにした写真集。“この街で夕日が落ちるとき、どこかの街では朝日が昇っている”毎日世界中で起こっている、そんな当たり前の事に気づかせてくれる本。本体には熊本の夕暮れの空、シカゴの夜明けの空が、同時に撮影された写真が並びます。カバーの裏面には、ギリシャの夕暮れの風景とカンボジアの夜明けの風景の写真。

ISBN 978-4-9907518-1-4 C0072

130×172mm 120 ページ

価格：2500 円＋税

写真 / 文章 / 編集：下道基行

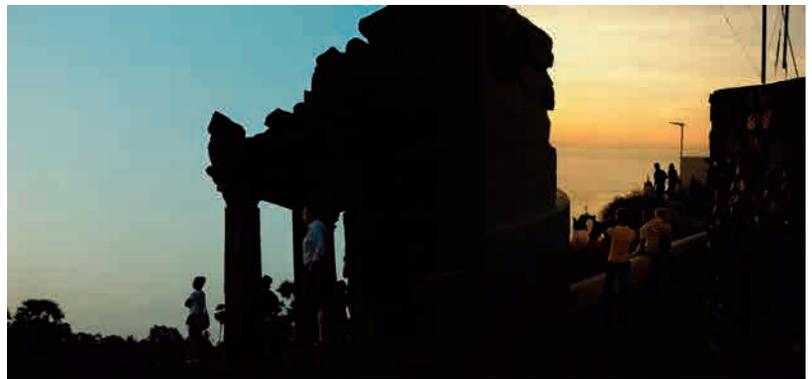
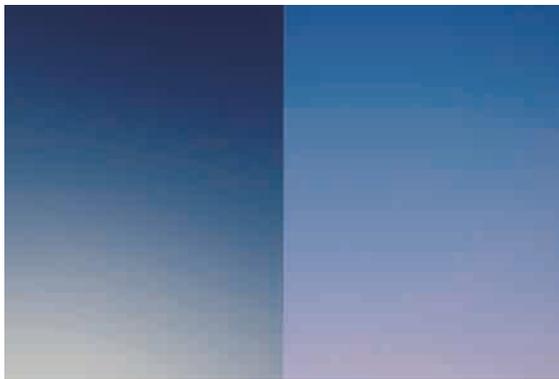
装丁：木村稔将

発行：ミチラボラトリー

—発行日：2015年6月10日—

印刷・製本：株式会社山田写真製版所

部数：1000 部



“ある町の海岸で、海に消えていく太陽を眺めていた。 ゆっくり暗がりが出てきて、そのうちすっかり夜になった。僕はずっと、海の向こうのどこかで、はじまる朝を想像していた。”

2013年、熊本県津奈木町の夕暮れの空とアメリカシカゴの朝焼けの空を同時に撮影。30秒に一枚撮影ずつ定点で撮影された空の写真120枚で構成された、パラパラ漫画／動画のような写真集。写真集本体は、文字が一切なく、空の写真のみで構成され、カバー裏にはカンボジアの朝とギリシャの夕方の写真と文章がはっています。この本には、時間と空間を越えた光が閉じ込められ、パラパラとめくる事で空の映像が展開する。今までにない本が完成しました！

■下道基行 プロフィール

1978年岡山県生まれ。2001年武蔵野美術大学造形学部油絵科卒業。2003年東京総合写真専門学校研究科中退。2005年日本全国に残る軍事遺構の現状を調査撮影した『戦争のかたち』をリトルモアより出版。その後、自らの祖父の遺した絵画を追って旅したシリーズ『日曜画家 / Sunday Painter』を展示と手製本の写真集で発表。幼い頃、近所の崖に貝塚を掘り出したり古墳に関心を持ち、考古学者になることを憧れていた彼は、現在、写真や文章を表現手段に、時間や空間を越えて、モノ／コトの残り方／消え方、それらを内包する風景の在り方など、目の前に広がる風景に興味を持ち、旅やフィールドワークをベースに、表現を続けている。国内外の展覧会や出版などで活動している。 <http://m-shitamichi.com/>

▶ ご注文はツバメ出版流通まで FAX:03-3721-1922

mail: info@tsubamebook.com

TEL:03-6715-6121 <http://tsubamebook.com>

貴店名（番線印） ご担当： 様	既刊 michi laboratory <small>返品条件付注文扱い 返品了解 ツバメ出版流通：川人</small>
	Dusk/Dawn 下道基行 ISBN978-4-9907518-1-4 C0072 本体 2500 円